


## PMI 日本支部 20 周年記念セミナー

### 講演者プロフィール、講演概要

テーマ	プロジェクトマネジメントと働き方改革
講演者	<p><b>下田 健人 (しもだ たてひと)</b> 麗澤大学経済学部 教授</p> 
プロフィール	<p>1958 年東京生まれ。1988 年慶應義塾大学経済学部大学院博士課程修了。 1980 年代半ばより、雇用政策、人材管理に関わる多くの調査プロジェクトに参加。 1992 年 麗澤大学国際経済学部（現経済学部）講師 2004 年 同大学教授 2013 年～2018 年 経済学部長 2000～2002 年スタンフォード大学フーバー研究所研究員。 2003 年～APEC 職業能力開発フォーラムコーディネータ及び議長 2013 年 JISA ビジネス基盤強化委員会 ダイバーシティ部会 雇用環境改善 WG 座長 2017 年 JISA 働き方改革委員会 長時間労働対策部会 副部会長 麗澤大学では、1 年生に経済学、専門課程の学生に労働経済論、人材管理概論を教える。 著書に、『働く元気とエグゼンプト』麗澤大学出版会、2008 年。『基礎から学ぶ経済学』麗澤大学出版会、2006 年。他</p>
講演概要	<p>1. 背景 働き方改革は、現在の国の政策目標。少子高齢化などの環境変化に対応して、IT 企業は、より高い競争力の強化が求められている。IT の現場では、単なる制度的な枠組みの変更だけでなく、取引状況、仕事そのもの、プロジェクトマネジメントの進め方などを含めた改革が求められる。</p> <p>2. 長時間労働を生み出す問題点 長時間労働の問題には、「不明確な仕様」「プロジェクト途中で仕様変更」「大規模すぎる案件」「短すぎるプロジェクト期間」「チャレンジングなプロジェクトの受注」などが挙げられる。</p> <p>3. 15 の勘所 仕事を見直し、生産性を上げるプロジェクトマネジメントを遂行するための 15 の勘所を紹介する。具体的には、プロジェクトの特性、プロジェクトの業務段階、プロジェクト推進の基盤の大きく 3 つの категория から、15 の勘所を紹介する。</p> <p>4. PMBOK®と働き方改革 今回のプロジェクト結果と PMBOK®を結び付けて課題を提案する。</p> <p>5. 結論。</p>